



PUBLIC RELATIONS KAMIKOANI

広報

かみこあに

平成31年
1月号
No.720



主な内容

- | | |
|------|----------|
| 2~3P | 新年のご挨拶 |
| 4P | 功労者表彰式 |
| 6~7P | 申告相談について |
| 8~9P | 行政報告要旨 |



保育園もちつき

12月26日、かみこあに保育園でもちつきが行われました。炊き立てのもち米を力いっぱいついてお餅を作りました。みんなでついたお餅は、ちからうどんにしておいしく食べました。



新年のあいさつ

上小阿仁村長 小林悦次

新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新年を迎えたこととお喜び申し上げます。昨年は、小中学生に名前を決めさせていただいた「こあぴよん」に絵描き歌ができ、イラストも追加され、SNSでのラインスタンプなどとして使用される予定です。

また、「こあぴよん」には、全国からオファーがあり、特産品や村のPRに務めております。

2020年東京オリンピック・パラリンピックに係る国立競技場建設木材を秋田県代表として提供しております。

木材は、全国47都道府県のものを使用し、南の木材は、建物の南側に使用するようですが、村の木は、北側に使用されると思いま

道の駅「かみこあに」を拠点とした自動運転サービス実証実験が、全国に先駆けて行われております。交通弱者が増えると心配されるのが、外出しなくなることです。そうなりますと運動不足や人との交流が少なくなりますので、雪道や坂道、カーブなどと合わせて課題を解決することで、全国どこでも自動運転が実現すると思つております。

実証実験が、全国の自動運転へのスタートとなり、世界に誇れるものとなり、健康づくりにもつながることを期待しております。

また、秋田県と協働で村の課題

います。新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新年を迎えたこととお喜び申し上げます。昨年は、小中学生に名前を決めさせていただいた「こあぴよん」に絵描き歌ができ、イラストも追加され、SNSでのラインスタンプなどとして使用される予定です。

また、「こあぴよん」には、全国からオファーがあり、特産品や村のPRに務めております。

2020年東京オリンピック・パラリンピックに係る国立競技場建設木材を秋田県代表として提供しております。

木材は、全国47都道府県のものを使用し、南の木材は、建物の南側に使用するようですが、村の木は、北側に使用されると思いま

道の駅「かみこあに」を拠点とした自動運転サービス実証実験が、全国に先駆けて行われております。交通弱者が増えると心配されるのが、外出しなくなることです。そうなりますと運動不足や人との交流が少なくなりますので、雪道や坂道、カーブなどと合わせて課題を解決することで、全国どこでも自動運転が実現すると思つております。

実証実験が、全国の自動運転へのスタートとなり、世界に誇れるものとなり、健康づくりにもつながることを期待しております。

また、秋田県と協働で村の課題

を解決する未来づくり協働プロジェクトにより、集住型宿泊交流拠点施設コアニティーが完成し、竣工式では、東京農業大学応援団や村の太鼓グループ「鼓響」からエールをいただき、建物に魂を吹き込んでいただきました。

アパートは、村外からの若い人たちなどの入居により、満室となっており、放課後児童クラブの教室には、毎日、子供たちの元気な声が響いております。

子供たちの教育環境の整備として、給食費についても保育料と同様に4ヶ月分をお返しして、子供のために役立てていただきました。

あきた北央農協上小阿仁支店の存続については、鷹巣農協との合併を前に、支店をこれまでどおりとすることできました。

村の農協組合員は、約800人、預金残高約5億円、貸出残高は約2億4千万円とのことです。

敷地については、役場やコアニティーに隣接しており立地条件等から、コンパクトシティなどの策定がしやすくなると思つております。

新年度については、①健康長寿②教育の充実③雇用の拡大のため、重層的に対応してまいります。

事業推進にあたり、村にしかないものや村にたくさんあるもの、そして、再生や循環できるものの

利活用を考えております。

それは、目に見えるものや見えないものを使つて、村民の健康や人間性などを含めて事業展開するものです。

目に見えるものとしては、先人が大切に育ててくれた村の9割を占める山林です。

目に見えないものとしては、毎年來村している武藏野大学生の感想にもある村民のやさしさや親切です。

これは、村で誇れるものであると思つております。

直ちに成果の表れるものとそうでないものがありますが、総合計画に基づいて、実践することで、人口減少を嘆くのではなく、次世代を担つていく子供たちに、事業展開を通して、より良い村の魅力を承継していくものです。

何もないで、維持管理だけをしていくばかりです。

みなさんのお力と知恵をお借りして、コアニティーや山林活用100年整備計画を足掛かりに、村民が一致団結し、人口減少を緩和していくものです。

山が動けば、人が動きます。人が動けば、経済が動きます。経済が動けば、雇用が生まれます。

結びに、皆様とりまして、本年もより良い年となりますように、祈念して新年のごあいさつといたします。



新年のあいさつ

上小阿仁村議會議長 小林 信

あけましておめでとうございま
す。村民の皆様におかれましては
穏やかな新春をお迎えのことと心
からお喜び申し上げます。

昨年を振り返れば日本各地で大
雨や台風、地震などと災害の多い
一年であつたと思います。また、
私たち秋田県民にとつて、金足農
業高校の甲子園での快進撃は、ま
さに秋田が燃えた熱い夏でありま
した。農業高校野球部員の活躍す
る姿は、全国の多くの人々に勇気
と感動を与えてくれたことと思い
ます。

今年は平成の時代に幕を閉じる
ことになりますが、30年を振り返
ればどんな時代であつたでしょ
うか。地方自治体においては、元年
の「ふるさと創生」に始まり、12
年の「地方分権一括法」や「平成
の大合併」「地方創生」などがあ
りましたが、何処か振りまわされ、
体力を消耗したような気がします。
また、「都市への一極集中」や「消
滅の可能性」といった見出しが、
多くの市町村が深刻なこととしな
がらも、改善の兆しが見えない課
題となつて残っているのではない
でしょうか。

昨年の議会は、3月の新年度予
算審査において、29年度と同じく
議案への進め方、説明責任の存在、

あけましておめでとうございま
す。村民の皆様におかれましては
穏やかな新春をお迎えのことと心
からお喜び申し上げます。

昨年を振り返れば日本各地で大
雨や台風、地震などと災害の多い
一年であつたと思います。また、
私たち秋田県民にとつて、金足農
業高校の甲子園での快進撃は、ま
さに秋田が燃えた熱い夏でありま
した。農業高校野球部員の活躍す
る姿は、全国の多くの人々に勇気
と感動を与えてくれたことと思い
ます。

不動産の予算根拠が問題となりました。会期を延長し、一昨年と同様に、当局に対し減額修正案を議会側から提出されて、本会議で可決されました。2年続けてというのは、村の歴史に無かつたことはないかと思います。

過疎化や人口が減つていいくなかで、村は今後どういう「理念」で何が必要で何を「選択」し、進めるべきなのか、難しい現実と重い課題に挑む一年になるのではない

今年5月、新天皇の即位が行われ、新しい元号としての歴史がスタートいたします。国内で多くの記念行事が開催されること、だと思います。

秋田県では9月に、「第39回全国豊かな海づくり大会」が秋田市を主会場に開催されます。県民として大変うれしいことに、新天皇陛下のご臨席を頂くこととなつております。

今回の大会開催の意義の中に「豊かな海を育む森と河川、湖沼の保全と未来への継承」とあります。森林が豊富にあり、小阿仁川の水が日本海へと流れつづく私たちの村でも、子どもたちによる記念放流や関連行事を秋田県と一緒に実施できればと考えております。

す。多様な方々と信頼ある連携をとつていくことも大切なことです。今年、上小阿仁中学校では3月に昭和23年の第1回目から数えて、第72回目の卒業式が行われます。平成の最後を飾る卒業生は、卒業証書授与番号が第5957号からの式典となります。これからも若い人たちの村への帰属意識の高まりを願い、美しいふるさとを次世代につなげていく環境を構築していくかなければならないと思います。5年間で離島や中山間地などの、全国の過疎市町村の4割で、20代後半から30代女性が増加した、というデータを公表した研究所がありました。焦らず、学ぶことが必要かもしれません。

国は4月から「おためし地域おこし協力隊制度」を創設し開始いたします。2泊3日以上の地方での生活や、体験する企画などの滞在経費等を国が特別交付税で支援するものです。「生きる実感」を感じる村をめざし、知恵を出し合いい、少しずつでも地元の人や農業や商工業と心と手が繋がり、成長してくれることを願います。

結びに、皆様が健康でわくわくして、笑顔の絶えない平和な一年でありますことを祈念し、新年のあいさついたします。

上小阿仁村 功労者表彰式

「ご功績を讃え4氏を表彰」

上小阿仁村 功労者表彰式

12月21日、生涯学習センターで上

小阿仁村功労者表彰式が開催されました。

各般の分野でご活躍された4氏の方々に対し、村長から表彰状と目録が贈られました。

式典では、小林村長、小林議長から受賞者のご功績を讃えるあいさつがあつたあと、受賞者を代表して齊藤博臣氏が謝辞を述べられました。

「本日は、栄えある表彰を受けました私ども一同、誠に身に余る光榮と存じ、厚くお礼申し上げます。私どもが、それぞれの分野で大過なく過ごし得ましたことは、諸先輩、並びに同僚の方々の励ましと、村民各位のご協力の賜物です。私ども一同、本日の感激を強く胸の奥に刻み込み、皆様のお言葉を肝に銘じて、村發展のために微力をつくしたいと誓いました」と、今後ますますのございました」と、今後ますますの村政発展を誓い合いました。

【地方自治功労者】



齐藤 博臣 氏

【地方自治功労者】



大沢 正一 氏

【地方自治功労者】



伊藤 富夫 氏

【教育功労者】



萩野 末治 氏

・表彰歴

- ◆ 昭和54年5月～平成19年4月 上小阿仁村議会議員
- ◆ 平成3年5月～平成7年4月 上小阿仁村議会副議長
- ◆ 平成7年5月～平成10年5月 上小阿仁村議會議長
- ◆ 平成2年7月～平成5年7月 上小阿仁村農業委員会会长
- ◆ 平成2年12月～平成22年4月 上小阿仁村消防団長

・表彰歴

- ◆ 全国町村議会議長会特別功労(平成17年)
- ◆ 消防庁長官永年勤続功労章(平成20年)
- ◆ 叙勲…旭日双光章(平成30年)
- ◆ 叙勲…瑞宝双光章(平成30年)

永年にわたり、上小阿仁村議会議長、上小阿仁村農業委員会会长、上小阿仁村消防団長などの要職を歴任され、村政の発展に寄与されました。

永年にわたり、上小阿仁村固定資産評価審査委員会委員、上小阿仁村交通安全推進員として、村政の発展と交通安全の推進に寄与されました。

(故)山田慎八郎氏 「正六位」に叙する

12月26日、村長室において、(故)山田慎八郎氏のご家族へ位記が伝達されました。



固定資産評価審査委員に 石上 稔 氏 を選任

12月21日、村長室において、上小阿仁村固定資産評価審査委員に選任された石上稔氏(堂川)へ選任書が手渡されました。



県営発電所周辺地域等振興事業 集落間の街灯をLED街灯へ 更新しています

村では「県営発電所周辺地域等振興事業」を活用して、村で管理している集落間の街灯の一部をLED製の街灯へ更新しました。

この助成事業は、県営である発電事業の用に供する施設が所在する市町村に対し地域振興のために助成されます。村では「これまでより少ない消費電力で明るく点灯するため、夜間の犯罪防止や歩行者が安全に通行できるようになる」「水銀灯等に比べ点灯寿命が長く、維持管理費を抑制できる」「CO₂の排出量が抑えられ地球温暖化防止に貢献することができる」として、村内30箇所の改修工事を行いました。



自動運転サービスの 長期実証実験が 開始されました



この実証実験は、12月9日から、2月1日までの期間行われます。今年度は去年までのルートに加え、堂川集落も巡回ルートへ加えることで、より実装に近いコースとなつております。利用方法等については12月広報及び折込みチラシをご覧ください。

12月9日、道の駅「かみこあに」を拠点とした自動運転サービス長期実証実験の体験試乗会が行われました。上小阿仁和太鼓保存会鼓響による演奏や、村のPRキャラクターの「こあぴょん」、秋田県PRキャラクターの「んだッチ」が駆け付け実験の成功が祈られました。セレモニーの後多くの方が試乗体験しました。



住民参加による体験試乗の様子